



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年10月27日

上場会社名 株式会社ナフコ 上場取引所 東
 コード番号 2790 URL http://www.nafco.tv
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 石田 卓巳
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 小林 数臣（TEL）093-521-7030
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（ 機関投資家・アナリスト向け ）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	101,033	△3.4	4,033	△39.1	4,209	△38.4	2,487	△40.8
2023年3月期第2四半期	104,629	△3.1	6,622	△6.5	6,831	△6.5	4,203	△7.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	87.07	—
2023年3月期第2四半期	147.18	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	239,190	163,553	68.4	5,726.14
2023年3月期	238,408	161,813	67.9	5,665.24

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 163,553百万円 2023年3月期 161,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2024年3月期	—	29.00			
2024年3月期（予想）			—	29.00	58.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	△1.1	7,000	△24.1	7,425	△23.2	4,120	△26.9	144.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	29,784,400株	2023年3月期	29,784,400株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	1,221,850株	2023年3月期	1,221,812株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	28,562,556株	2023年3月期2Q	28,562,588株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. 補足情報	9
(1) 商品部門別販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、景気が緩やかに回復しつつある中で、ウクライナ情勢の長期化などによるエネルギー価格や原材料価格の高騰により、先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、電気代の高止まりや物価上昇の影響、また人件費等のコスト上昇もあり、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような環境の中、当社は各セグメントの強化に注力しつつ、プライベート・ブランド商品の拡充に努め、消費者の皆様の生活をよりよくする商品、サービスの提供に取り組んでまいりました。

営業の概況としましては、節約志向の高まりによる買い控え、春先の天候不順の影響など厳しい状況下ではありましたが、ペット用品や寝具などが好調に推移しました。

また、新規出店については2店舗の新設、退店については1店舗の閉設を行い、当第2四半期会計期間末における店舗数は34府県にわたり360店舗となりました。

これらの結果、売上高は1,010億33百万円(前年同期比3.4%減)、営業利益は40億33百万円(前年同期比39.1%減)、経常利益は42億9百万円(前年同期比38.4%減)、四半期純利益は24億87百万円(前年同期比40.8%減)となりました。

(セグメント別状況)

①資材・DIY・園芸用品

園芸用品では、除草剤や刈払機などの除草関連商品が好調でした。水道用品では猛暑の影響もあり散水関連が好調でした。一方で、資材およびDIY用品が苦戦しており、前期を下回りました。その結果、売上高は488億78百万円(前年同期比4.6%減)となりました。

②生活用品

食品部門では、猛暑によりお茶などの飲料の需要が増したことで、好調に推移しました。また構成比の高い日用品では、洗濯洗剤や殺虫剤の販売が好調でした。一方で、家庭用品などが前期を下回りました。その結果、売上高は258億79百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

③家具・ホームファッション用品

夏物寝具やマットレスなどが好調だった寝具部門が前期を上回りましたが、全体的には苦戦いたしました。その結果、売上高は175億56百万円(前年同期比7.3%減)となりました。

④その他

ペット用品では、ペットフードなどが引き続き好調に推移し、前期を上回りました。またカー用品も好調に推移しました。その結果、売上高は87億18百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、2,391億90百万円(前事業年度末比7億81百万円増)となりました。これは、現金及び預金の増加(前事業年度末比40億10百万円増)の一方、商品の減少(前事業年度末比28億35百万円減)によるものです。

負債は、756億37百万円(前事業年度末比9億57百万円減)となりました。これは、支払手形及び買掛金の減少(前事業年度末比13億9百万円減)によるものです。

純資産は、1,635億53百万円(前事業年度末比17億39百万円増)となりました。これは、利益剰余金の増加(前事業年度末比16億87百万円増)によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末と比較して39億56百万円増加し、371億86百万円となりました。各キャッシュフローの状況とその要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、82億93百万円(前年同期比2億44百万円の減少)となりました。これは主に、税引前四半期純利益39億47百万円、棚卸資産の増加額28億33百万円、減価償却

費27億68百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、25億75百万円(前年同期比9億38百万円の増加)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出24億29百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、17億61百万円(前年同期比3億79百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額7億99百万円、リース債務の返済による支出7億37百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績予想につきましては、2023年10月24日に公表した数値から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,123	40,133
売掛金	4,446	4,007
商品	63,553	60,717
その他	1,629	1,685
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	105,748	106,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	65,814	65,145
土地	48,952	49,221
建設仮勘定	128	174
その他(純額)	4,115	4,539
有形固定資産合計	119,010	119,080
無形固定資産	3,312	3,215
投資その他の資産	10,337	10,353
固定資産合計	132,660	132,649
資産合計	238,408	239,190
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,147	25,837
短期借入金	18,925	18,750
1年内返済予定の長期借入金	99	58
未払法人税等	1,670	1,729
未払金	4,236	4,662
設備関係支払手形	3,183	2,803
賞与引当金	1,042	1,084
役員賞与引当金	31	-
資産除去債務	-	3
契約負債	3,264	3,044
その他	3,588	3,854
流動負債合計	63,190	61,829
固定負債		
長期借入金	8	-
退職給付引当金	3,020	3,028
役員退職慰労引当金	686	724
資産除去債務	6,454	6,477
その他	3,234	3,576
固定負債合計	13,404	13,807
負債合計	76,594	75,637

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金	4,223	4,223
利益剰余金	156,308	157,995
自己株式	△2,351	△2,351
株主資本合計	161,718	163,406
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	94	146
評価・換算差額等合計	94	146
純資産合計	161,813	163,553
負債純資産合計	238,408	239,190

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	104,629	101,033
売上原価	68,116	67,011
売上総利益	36,512	34,021
営業収入	189	177
営業総利益	36,701	34,199
販売費及び一般管理費	30,078	30,165
営業利益	6,622	4,033
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	9	9
受取手数料	57	53
受取家賃	261	260
受取保険金	31	28
その他	65	62
営業外収益合計	425	414
営業外費用		
支払利息	53	61
不動産賃貸原価	108	108
災害による損失	43	52
その他	10	17
営業外費用合計	216	239
経常利益	6,831	4,209
特別損失		
固定資産除却損	53	143
減損損失	53	117
システム障害対応費用	51	-
特別損失合計	159	261
税引前四半期純利益	6,672	3,947
法人税等	2,468	1,460
四半期純利益	4,203	2,487

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	6,672	3,947
減価償却費	2,728	2,768
減損損失	53	117
無形固定資産償却費	121	121
長期前払費用償却額	27	25
有形固定資産除却損	53	143
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△1
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△16	8
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12	37
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28	△31
賞与引当金の増減額 (△は減少)	36	41
受取利息及び受取配当金	△9	△10
支払利息	53	61
売上債権の増減額 (△は増加)	△78	△26
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,991	2,833
仕入債務の増減額 (△は減少)	15	△1,309
未払消費税等の増減額 (△は減少)	966	675
その他の資産の増減額 (△は増加)	△54	△57
その他の負債の増減額 (△は減少)	300	428
その他	13	△24
小計	8,877	9,749
利息及び配当金の受取額	9	10
利息の支払額	△53	△56
法人税等の支払額	△296	△1,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,538	8,293

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,477	△2,429
無形固定資産の取得による支出	△19	△22
固定資産の除却による支出	△50	△36
資産除去債務の履行による支出	-	△30
敷金及び保証金の差入による支出	△24	△25
敷金及び保証金の回収による収入	17	22
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△81	△53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,636	△2,575
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△330	△175
長期借入金の返済による支出	△349	△49
リース債務の返済による支出	△661	△737
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△799	△799
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,141	△1,761
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,760	3,956
現金及び現金同等物の期首残高	31,218	33,230
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,978	37,186

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

(1) 商品部門別販売の状況

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日) (至 2022年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日) (至 2023年9月30日)		前年同期比(%)
	金額	構成比%	金額	構成比%	
資材・DIY・園芸用品	51,217	49.0	48,878	48.4	95.4
生活用品	26,255	25.1	25,879	25.6	98.6
家具・ホームファッション用品	18,942	18.1	17,556	17.4	92.7
その他	8,213	7.8	8,718	8.6	106.2
計	104,629	100.0	101,033	100.0	96.6

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリ、作業用品、グリーン、電材
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、履物、食品、ヘルス&ビューティー、アウトドア用品
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具、リフォーム、床材
その他	カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他